

警城時報

行發日九十
編輯兼發行 岡田弘成
印刷所 警城時報社
發行所 警城時報社
一部金貳圓 一月金貳拾圓
廣告料 一行十四字計五十錢
日刊(日曜祝祭日)翌日休刊

土藏の梁から百十兩 大工さんの掌に觸つた幸運

これは掌に觸つた幸運—市内銀出た
治町吉田屋呉服店で四丁目三十三番地内(十一層食堂東東手)にある同店所有の土藏を修理すべく出入りの大工職南町八木政吉さん方手廣君が十七日夕刻屋内に入つて壁土をはがしてゐるとヒラヒラと掌の上に落ちて来た紙片があつたので何気なく見ると、鼠に喰はれてポロポロになつた五圓紙幣であつた。驚いて尙も附近を捜すと梁の上で平筆で取り敢えず拾得物として百圓紙幣一枚と五圓紙幣一枚で保管してゐるが遺失者が不明鼠の巢が造つてあつたので持ちならば一年後には土藏の所有者歸り吉田屋呉服店へ持参、同家吉田屋さんと拾ひ主の玉手さんではポロポロになつた紙幣のしとで折半して五十五圓宛下げ渡はを延ばして十八日平筆へ届けられることになるわけだ

事變國債賣出し

二十一日から來月一日迄

平局では第十一回支那事變國債受けるものと見られてゐるを二十一日から來月一日まで賣出する、今回の割當では既報通り約二萬圓であるが局では從來同様一枚も残らず賣り切つて更に追加申請する位の成績をおけたといふ市民の愛國貯蓄心に訴へることとなり早くも豫約勸誘が大奮となつてゐる、今度賣出す國債は從來と同じく二十圓から千圓までの五種に、額踏切の改修問題は十數年來陳腐向十四を七圓に、二十圓を十四圓とついで來たが未だ實現を見間に割引發賣する小額割引債券が交通の危険と不便は近年人口もあるので一般大衆から歡迎の増加と共に益々激しくなつて

大工町 踏切改修

市内大工町及仲間町地内常磐線五圓から千圓までの五種に、額踏切の改修問題は十數年來陳腐向十四を七圓に、二十圓を十四圓とついで來たが未だ實現を見間に割引發賣する小額割引債券が交通の危険と不便は近年人口もあるので一般大衆から歡迎の増加と共に益々激しくなつて

忽ち十四貫集る

二丁目青年の古綿回収

既報、市内二丁目青年分團鴻久豫定であつたが都合で延期となつたが、この日合憎の雨の中を團員がリヤカーを曳いて出動、つづぬれになつて区内各戸を訪ね、區民の愛國心に訴へて集めた古綿は十四貫六百とつた。これは直ちに賣却して三十二圓十二錢を第一回分として同日午後市役所へ寄託した

踊り子自肅せよ

市役所からも市民へ希望

舊盆が近づいたので平筆では既報の通り踊り子の自肅を要するやうに對し管内一般に自肅方を要するに對し徹底方を通達した

應召兵が寄附

本町鎮守北辰妙見祭典は本町青年義團奉仕の下に二十一日執行するが武運長久祈願も併せて執行

酒賣優績連國全

福美

藥行店當酒家四郷内

畜産も増殖計畫

縣では戦時下に於ける畜産の増殖を計るため十七日經濟更生委員會を開き協議の結果、縣下各郡市に對し増殖計畫を決定した

久之濱 講義

雙葉郡久之濱町農會主催の農業生産擴充講演會は二十一日午前十時から同町小學校講堂で開演するが講師と油題左の如し
▲農業生産擴充の實際的研究 武藏野種苗園囑託法學士橋本敏孝氏 ▲非常時下に於ける農村問題代議士助川啓四郎

新田町防空群

今後は毎月訓練

市内田町第三部(新田町)では過防の防空訓練で活動した家庭防空群を平時に活用すべく今後毎月一回宛消火訓練、規律訓練等を行ふことになつた。現在同防空群の人員は三十三名外に別働隊として警隊隊三十名がある、群長は仲家の鈴木武雄氏である

職工袋叩き

内郷村宮警

城警職工袋叩き(二)同職工製作所職工大谷半次(二)同中島定雄(二)外四名は十七日夜同様の日東炭礦坑夫關根登(一八)を袋叩きに二週間の重傷を負はせ平筆に檢舉

四倉通信

本町鎮守北辰妙見祭典は本町青年義團奉仕の下に二十一日執行するが武運長久祈願も併せて執行

此上なき慰めです

本紙慰問號への禮狀集
過日はなつかしき故里の状況程名譽の應召したが出發に際しをお知らせ下され誠に有難く金五圓を市軍事後援會へ寄附喜んで拜見致しました、自分らも故郷からの手紙等のみにては充分なる郷里ニュースも得られぬ折、眞に有意義なものも深く喜んで居ります。新聞界の爲活躍せられんことを

職工足止め

必死 錦の呉羽人絹で
錦村呉羽人絹では最近の軍需熱にあふられて従業員中、炭礦、鐵工場等への股販業めざして職工等が激増し去る五月昭和和人絹買収當時二千三百七十名であつた従業員が現在二千七十名となつた日を送つて減少する一方の職工の完成等によつて職工の足止りが防止策として此程首腦部會議を開き協議の結果、衛生施設の改善、賃銀値上、吳業設の完成等により先づ二十五日からは三十一日までの舊盆中皆勤を要する。慰問號を見て故郷に對しては勤勉賞與一圓宛を支給することになり、今後は舊盆の御厚情に對し感謝の念を榮耀者に對しては臨時賞與を給與し得ませんでした、皆々様の御健康を祈ります

マチ子さん溺死

雙葉郡久之濱町東町次郎郎さん三女阿野田マチ子さん(四)は十七日午後四時ごろ同町大久川下流で水遊び中溺死した

平市人事録

○出生 鎌田町三七當時滿洲國東安省密山縣永安屯鈴木芳正さん長男尚美さん、鎌田町一六松崎兼治さん長男充宏君、長崎町一六當時湯本町辰之口渡邊松太郎さん四女勝子さん、鎌田町五二當時東白川郡竹貫村高橋實治さん三男仲好君、○結婚 大野村大字上柳生字宮下木村元治さん(二六)と上平窪字真似井一四根本サチ子さん(二四)、船屋町四四當時湯本町大字湯本柳下重男さん(二八)と湯本町大字湯本林部タツ子さん(二四)、才越小路二二當時千葉縣印旛郡八生村須田金五郎さん(二七)と千葉郡印旛郡成田町行木秋さん(二六)、北目町一五六鈴木源一さん(一九)と上小川村大字福岡根根キヨ子さん(二三)、○死亡 新川町一八高木敬一君(三)

電話開設

平市仲町二三 三百六十五番

平調度社

坂本 浩
營業種目
販賣、購買品の調度、購買代金の立替、商品の廣告宣傳、人事百般的の調査、その他代理用途

健康報國

ホシチャコール錠

是非慰問袋に入れて下さい
効能
急性慢性胃腸カタル及び腸内異常酸酵による下痢、食あたり、胃弱、嘔氣、腹脹、宿醉、黄疴
ホシチャコール錠

胃腸障害

消化整腸に

驚く卓効!
世に先んじ健康報國を提唱した星製藥が、今回健康報國製薬品ホシチャコール錠の普及を期し、ホシチャコール錠は胃腸を収める程健全に保つ胃腸薬であり、胃腸障害を起す毒物を消滅する有名薬として既に定評があります。
聊か國技を以て國民の體位向上に貢献しつゝ、ある私はこの薬を推薦し、之が普及運動に双手を擧げて賛成致し居る者であります。

文魁文堂

代理店
優勝印高級ソロバン
ドンコ帳簿
デリカ人名簿
ウエル萬年筆
ムツリニペン
ゼネラルカーボン紙

四倉海水浴場案内

七月十六日各店一齊開業(新町海岸)

◇鏡後の護りは健康から
健児を作れ! 四倉の海にて!

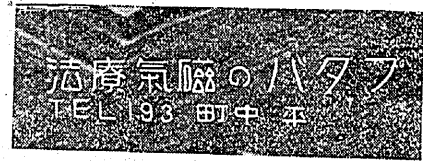
◎東北唯一の海水浴場!!
運動具と水道の設備があまりです

◇海水浴には是非

安全なる海の四倉へ

- 買店順(東より)
- 米好賣店
- なべや賣店
- はまみ賣店
- 竹松賣店
- 清水屋賣店
- 大平館賣店
- 初音賣店
- 池田屋賣店
- 時局柄勉強第一

用應氣電力強
効特に痛經神



鑄物の代用品生る

セメント製マンホール 金貳圓各種
同 風窓網 金四圓各種

平市南町二〇

發賣元 野内商會

電話一一番

燒土管 在庫豊富

冷たい 滋養 生ビール

平一。警察署通り

マルサ

電話二七一番

タンス・鏡臺

御婚禮調度品を

取揃へました

是非



和久井屋

御越下さる

平市一丁目【電話四〇五番】

蓄膿根切 快鼻湯

本劑は幾多の藥劑あると雖他藥の及ばざる其藥で、左の病症の方は一時も早く服用され快癒されん事をお奨め致します
蓄膿症、慢性急性鼻加答兒、鼻汁多加症頭痛、肥厚性鼻炎に靈効あり
◎其他發骨等曲症並に中耳炎は偉大なる神効あり

快鼻湯 製造元 水野藥局
責任製劑者 藥劑師 水野清一
福島縣平市一丁目電話六九九番

吸入用酸素純度99%

モノサシ
ハカリ
マ
ス
器量計
体温器
寒暖計

秤ノ取締。錘糸。修攷致シマス

寫眞機
材料一式

關内藥局

電話四〇番

謹啓 誠操院の新盆に相當り候處時局に鑑み乍勝手提灯其他の供物等御贈與の儀固く御辭退申し上候 敬具

向萬一御届げ被下候とも乍失禮御受け致兼候に付右不惡御諒承願上候
昭和十四年八月十五日
平市四丁目
猪狩庄平

猪狩庄平

謹啓 曠珠院新盆に相當り候處時局柄佛前へ提灯其他御供物等の御贈與の儀固く御辭退申上候
向萬一御届げ被下候とも乍失禮御受け致し兼候に付右不惡御諒承願上候
昭和十四年舊七月
平市南町二二
酒井保

酒井保

謹啓 廉正院弘覺亮禪居士の新盆に相當り候處時局に鑑み乍勝手提灯其他の供物等御贈與の儀固く御辭退申し上候
向萬一御届げ被下候とも乍失禮御受け致兼候に付右不惡御諒承願上候
昭和十四年八月十六日
四倉町字本町
菅波茂

菅波茂

謹啓 清淳院弘道惠亮居士の新盆に相當り候處時局に鑑み乍勝手提灯其他の供物等御贈與の儀固く御辭退申し上候
向萬一御届げ被下候とも乍失禮御受け致兼候に付右不惡御諒承願上候
昭和十四年八月十六日
四倉町字仲田八五
江口勇

江口勇

實想院の新盆に相當り候處時局に鑑み乍勝手提灯其他の供物等御贈與の儀固く御辭退申し上候
向萬一御届げ被下候とも乍失禮御受け致兼候に付右不惡御諒承願上候
昭和十四年八月十六日
平市二丁目
根本善吉

根本善吉

謹啓 萬徳院智豐性海芳香居士の新盆に相當り候處時局に鑑み乍勝手提灯其他の供物等御贈與の儀固く御辭退申し上候
向萬一御届げ被下候とも乍失禮御受け致兼候に付右不惡御諒承願上候
昭和十四年八月十六日
四倉町字仲町
植田萬治郎

植田萬治郎

性善院の厚院の新盆に相當り候處時局に鑑み乍勝手提灯其他の供物等御贈與の儀固く御辭退申し上候
向萬一御届げ被下候とも乍失禮御受け致兼候に付右不惡御諒承願上候
昭和十四年八月十六日
四倉町字本町
小湊正

小湊正

謹啓 良照院の新盆に相當り申候處時局に鑑み乍勝手提灯其他の供物等の御贈與の儀固く御辭退申上候
向萬一御厚志御忠贈の思召にて御贈り之有候とも右の次第御受け致兼候に付右不惡御諒承願上候
昭和十四年舊七月
平市字鎌田町
草野七五三之助

草野七五三之助